

令和5年度

事業報告書



日本赤十字社

Japanese Red Cross Society

大阪府支部

はじめに

平素は、日本赤十字社大阪府支部の活動に格別のご支援、ご協力をいただいておりますことを、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社では、「救うことを、つづける。」を合言葉として、災害時の救護活動だけでなく、災害時の被害を少しでも軽減するために地域や学校における防災・減災への取り組みを強化しています。また、いのちと健康を守る知識と技術を伝える救急法講習などの普及、ボランティア活動の支援や青少年赤十字活動を通じた青少年の育成、地域防災活動の促進など皆さまにより身近な活動を続けております。

「救いたい」という気持ちが結集したとき、想像を超える大きな力が生まれます。その“うねり”を原動力とする「運動体 (Movement)」の赤十字は、紛争、災害、病気、傷害、貧困などに悩む人々を「救う」ため、研鑽を重ね、持てる力を発揮します。

ここに令和5年度に実施いたしました各種事業内容をご報告申し上げます。

皆さまにおかれましても、今後とも赤十字運動への一層のご理解とご支援をお願いいたします。

お気づきの点など、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

令和6年8月

日本赤十字社大阪府支部

目次

はじめに

1 国内災害救護	4	5 救急法等の講習	23
1 救護班・救護員の登録状況	4	1 救急法	23
2 災害救護活動への救護班等の派遣	4	2 水上安全法	23
3 救護訓練の実施状況	5	3 健康生活支援講習	24
4 救護員研修会の実施状況	6	4 幼児安全法	24
5 大規模災害用救援物資の備蓄	7	5 防災セミナー	25
6 救護資機材等の整備	7	6 医療事業	26
7 街頭救急箱の設置	7	1 業務実績	26
8 義援金の受付	8	2 支部による助成（救護用医療機器及び 救急医療体制整備）	27
2 国際活動	9	7 看護師の養成	28
1 国際救援・開発協力要員の登録状況	9	1 赤十字看護大学の学生への奨学金貸与	28
2 国際救援要員の派遣	9	8 社会福祉	29
3 支部の国際活動への参加	10	1 大手前整肢学園	29
4 海外救援金	10	9 血液事業	30
3 赤十字ボランティア	11	1 献血状況累計	30
1 赤十字ボランティアの現況（登録状況）	11	2 血液製剤の供給本数	30
2 地域赤十字奉仕団の活動	12	3 支部による助成（採血受入機関の整備）	30
3 特殊赤十字奉仕団の活動内容	13	10 活動資金の募集	31
4 青年赤十字奉仕団の活動内容	15	1 財政基盤の強化	31
5 個人ボランティアの活動	16	2 活動資金募集実績表（令和5年度）	31
6 奉仕団・ボランティア活動促進事業	16	3 会員数	33
7 他団体との連携・協力事業	17	4 日赤地区分区事務担当者等会議・研修会	33
4 青少年赤十字	18	11 赤十字の広報	34
1 加盟の現状（登録状況）	18	1 広報物の作成	34
2 青少年赤十字の活動推進（会議等の開催）	19	2 マスメディア等による広報	35
3 青少年赤十字指導者の育成（講習会等の開催）	20	3 その他	35
4 青少年赤十字メンバー・リーダーの育成	20		
5 国際交流	21		
6 各種活動	21		
7 青少年赤十字体験学習プログラム／出前講座	22		

12 赤十字思想及び国際人道法の普及 …	36
1 国際人道法の普及 ……………	36
13 評議員会 ……………	37
1 開催状況 ……………	37
14 赤十字大会 ……………	38
1 表彰者の内訳 ……………	38
15 会計……………	39
1 活動資金の収入支出 ……………	39
16 支部の機構 ……………	40
1 機構 ……………	40
17 大阪日赤有功会……………	42
1 活動資金募集協力 ……………	42
2 総会・セミナーの開催 ……………	42
3 懇親会の開催 ……………	42
4 全国赤十字大会への参会 ……………	43
5 会員活動 ……………	43
6 常任委員会の開催 ……………	43
7 日赤紺綬・有功会会長協議会総会への出席 ……	43

1 国内災害救護

近年、災害は頻発化・激甚化・広域化しており、近畿では南海トラフ地震など甚大な被害を及ぼす災害が予想されています。

当支部では、災害救護活動をより効果的に実施するために、救護員の資質向上を目標とした研修や訓練を実施し、救護体制及び救護資機材の整備に積極的に取り組んでいます。

1 救護班・救護員の登録状況

(令和6年3月31日現在)

支部・施設	班数	救護班要員 (人)							血液供給要員	災害対策本部要員	計 (人)
		医師	看護師長	看護師	主事	助産師	薬剤師	その他			
支 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	26
大阪赤十字病院	15	21	17	34	54	3	14	—	—	—	143
高槻赤十字病院	5	5	5	10	10	—	5	—	—	—	35
血液センター	—	—	—	—	—	—	—	—	71	1	72
計	20	26	22	44	64	3	19	—	71	27	276

2 災害救護活動への救護班等の派遣

令和6年能登半島地震（派遣者数 138名）

班名等	派遣期間	派遣場所	参加施設 (人)				
			大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計
災害医療 CoT チーム1班	1月2日～1月6日	七尾市、穴水町	2			1	3
災害医療 CoT チーム2班	1月23日～1月27日	能登町	2	1			3
災害医療 CoT チーム3班	2月1日～2月5日	輪島市	2			1	3
災害医療 CoT チーム4班	2月24日～3月1日		3				3
救護班 1 班	1月4日～1月8日	輪島市	9			1	10
救護班 2 班	1月7日～1月11日		9			1	10
救護班 3 班	1月12日～1月16日		9			1	10
救護班 4 班	1月19日～1月23日		9			1	10
救護班 5 班	1月22日～1月26日			9		1	10
救護班 6 班	1月27日～1月31日		9			1	10
救護班 7 班	2月3日～2月7日		8			1	9
救護班 8 班	2月9日～2月13日		7			2	9

班名等	派遣期間	派遣場所	参加施設（人）				
			大阪 HP	高槻 HP	血液センター	支部	計
救護班 9 班	2月14日～2月18日	輪島市		7		1	8
救護班10班	2月18日～2月22日		7			1	8
救護班11班	2月24日～2月28日		7			1	8
救護班12班	3月7日～3月11日		6			1	7
こころのケア班1班	2月12日～2月17日	志賀町	2		1	1	4
こころのケア班2班	4月2日～4月7日	珠洲市	1	2	1		4
支部支援①	2月8日～2月12日	日赤石川県支部				1	1
支部支援②	2月16日～2月20日	日赤石川県支部				1	1
病院支援	3月13日～3月18日	輪島市		1			1
給水支援班	1月19日～1月23日	七尾市	1				1
災害車両輸送班①	2月2日	日赤石川県支部	2				2
災害車両輸送班②	3月21日	日赤石川県支部			3		3
計			95	20	5	18	138

※災害医療 CoT チームとは、被災地における医療ニーズを集約し、行政機関・他団体と連携しながら、救護班の活動先の指示などの調整を行います。

3 救護訓練の実施状況

	主催	実施日	訓練の名称	会場	参加施設（人）				
					大阪 HP	高槻 HP	血液センター	支部	計
赤十字	日本赤十字社第4ブロック各府県支部	6月17日	日本赤十字社第4ブロック合同災害救護訓練	兵庫県	12	10		12	34
	大阪赤十字病院	10月3日	大阪赤十字病院災害訓練	大阪赤十字病院	多数				多数
	高槻赤十字病院	11月30日	高槻赤十字病院災害訓練	高槻赤十字病院		多数			多数
行政	近畿地方整備局	5月20日	大和川水防・大阪府地域防災総合演習	大和川右岸河川敷	5			3	8
	近畿地方整備局・堺市	11月7日	近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練	堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点	5			4	9
	大阪市	11月18日	大阪市総合防災訓練	舞洲	15			6	21

主催	実施日	訓練の名称	会場	参加施設（人）					
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計	
その他	6月22日	関西国際空港航空機事故医療救護活動部分訓練	関西国際空港				2	2	
	7月20日	関西国際空港航空機事故会場事故図上訓練					1	1	
	10月12日	関西国際空港航空機事故消火救難総合訓練		6			3	9	
	11月2日	大阪国際空港航空機事故対策総合訓練	大阪国際空港		10		2	12	
	11月14日	NTTグループ防災訓練	堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点				6	6	
	9月9日	災害医療救護訓練	高槻市医師会看護学校		1			1	
計				12回	43以上	21以上	—	39	103以上

(注) 検証・オブザーバー、来賓の参加を除く。

4 救護員研修会の実施状況

主催	実施日	研修の名称	会場	参加施設（人）					
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計	
赤十字	4月1日	災害対策本部要員基礎研修	大阪赤十字会館				3	3	
	4月1日～5月30日	救護員登録研修	オンライン	多数	多数	多数	2	2以上	
	6月11日	救護班要員研修Ⅰ	大阪赤十字病院	57	6	1	1	65	
	9月4日	災害対策本部要員研修	大阪赤十字会館			1	16	17	
	9月7日 11月9日	こころのケア研修	大阪赤十字会館	26 28	5 3		1 1	64	
	9月15日	資機材習熟研修	大阪赤十字病院				9	9	
	11月25日	救護班要員研修Ⅱ	大阪赤十字病院	32	6		3	41	
	7月8日～7月9日 9月23日～9月24日	日赤災害医療コーディネーター研修会	日本赤十字社 本社		1		1	2	
	10月	車両運転技術向上研修	自動車学校	7			6	13	
	通年	中型運転免許取得研修	自動車学校	2	1		1	4	
計				10回	152以上	22以上	2以上	44	220以上

(注) 研修スタッフの参加を除く。

(1) 災害救助法が適用される災害時に配付する物資

大阪赤十字病院の「日本赤十字社災害拠点病院ロジスティクス・センター」及び高槻赤十字病院の「高槻赤十字病院災害救護倉庫」に備蓄しています。

救援物資の種類	備蓄数
毛 布	6,950枚
緊急セット	1,878個
安眠セット	550個

(2) 災害救助法が適用されない地震、風水害、火災、その他の災害に配付する物資

大阪府支部の「救護倉庫」及び各地区・分区の倉庫等に備蓄しています。

救援物資の種類	備蓄数
毛 布	1,080枚
日用品セット	288個

6

救護資機材等の整備

救護資機材を計画的に整備、更新しました。

品名	数量	用途
クイックテント	5台	災害現場で使用するため
発動発電機	4台	災害用発電機の点検・修理
非常食※	約90人分	救護員の食料を確保するため

※救護員用として、約300人分を備蓄しており、ローリングストック法により毎年更新しています。

7

街頭救急箱の設置

応急手当を必要とする府民の利用に供することを目的に、府内の警察署や交番などに救急箱を設置しています。

設置先	設置数(個)	備考
大阪府警察本部	934	府内各警察署、交番などに設置

8 義援金の受付

名称	受付額 (円)
令和5年5月能登地方地震災害義援金	1,574,365
令和5年台風第2号等大雨災害義援金	448,309
令和5年6月30日からの大雨災害義援金	207,805
令和5年7月7日からの大雨災害義援金	611,622
令和5年台風第6号災害義援金	135,148
令和5年台風第13号災害義援金	523,109
令和6年能登半島地震災害義援金	175,493,563
計	7件 178,993,921

2 国際活動

日本赤十字社はスイスのジュネーブにある赤十字国際委員会、国際赤十字・赤新月社連盟や各国の赤十字社・赤新月社と連絡を取り合って、武力紛争の傷病者や自然災害の被災者に対して緊急に救援活動を行うとともに、保健衛生事業や防災事業などの中・長期の視野に立った開発協力事業を実施しています。

当支部でも、国際的な視野を持った救援要員の養成及び保健医療支援などの国際活動を積極的に行っており、大阪赤十字病院は日本赤十字社の「国際医療救援拠点病院」に指定されています。

1 国際救援・開発協力要員の登録状況

(令和6年3月31日現在)

支部・施設等	医師	看護師 助産師	薬剤師	管理要員 (含コメディカル)	計(人)
支 部	—	—	—	3	3
大阪赤十字病院	2	10	4	7	23
高槻赤十字病院	0	1	—	0	1
血液センター	0	0	—	0	0
ボランティア等	0	0	—	1	1
計	2	11	4	11	28

2 国際救援要員の派遣

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行した状況でも、日本赤十字社では、医療支援事業を継続するために、国際救援要員の現地派遣とリモート派遣（日本からの遠隔支援）を組み合わせた支援を行っています。

事業名	派遣先	派遣形態	派遣期間	所属施設	派遣要員	延べ(人)
独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 「シエラレオネ 中央子ども病院」 サービス向上 プロジェクト	シエラレオネ 共和国	派遣	令和5年4月～ 令和5年6月	大阪赤十字病院	看護師1人	3
			令和5年11月～ 令和5年12月	大阪赤十字病院	看護師1人	
			令和6年2月～ 令和6年3月	大阪赤十字病院	看護師1人	

事業名	派遣先	派遣形態	派遣期間	所属施設	派遣要員	延べ(人)
パレスチナ赤新月社医療支援事業	レバノン共和国	派遣	令和5年5月～ 令和5年9月	大阪赤十字病院	事務管理1人	5
			令和5年6月～ 令和5年7月	大阪赤十字病院	看護師1人	
			令和5年9月	大阪赤十字病院	看護師1人	
	ガザ地区		令和5年7月～ 令和5年11月	大阪赤十字病院	看護師1人	
			令和5年7月～ 令和5年10月	大阪赤十字病院	助産師1人	
ウクライナ人道危機救援事業	ウクライナ	派遣	令和6年1月～ 令和6年3月	大阪赤十字病院	薬剤師1人	1
国際赤十字・赤新月社連盟ジュネーブ事務局(ロジスティックス部門)	スイス	派遣	令和5年11月～ 令和6年11月	大阪赤十字病院	事務管理1人	1
計					4事業	10

3 支部の国際活動への参加

事業名	国名	支援金額	備考
コミュニティ防災事業	インドネシア共和国	100万円	平成30年度より実施

4 海外救援金

名称	受付額(円)
ウクライナ人道危機救援金	10,927,211
2023年トルコ・シリア地震救援金	9,658,048
中東人道危機救援金	25,150
バングラデシュ南部避難民救援金	131
アフガニスタン人道危機救援金	154,552
2023年アメリカ・ハワイ火災救援金	174,208
2023年モロッコ地震救援金	108,492
2023年リビア洪水救援金	859,199
イスラエル・ガザ人道危機救援金	254,429
計	9件 22,161,420

3 赤十字ボランティア

赤十字奉仕団とは、赤十字の使命である人道的な活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティア組織です。昭和23年に創設された赤十字奉仕団は、現在に至るまで、その時代に合わせた活動を展開しています。

赤十字奉仕団には、地域ごとに組織されている「地域赤十字奉仕団」、若者によって組織されている「青年赤十字奉仕団」、無線や歯科衛生士、看護師など特殊な技能をもった人たちによって組織されている「特殊赤十字奉仕団」があります。また、個人で赤十字活動に参画されている個人ボランティアのグループもあります。赤十字の活動は、こうしたボランティア組織によって支えられています。

1 赤十字ボランティアの現況（登録状況）

(1) 地域赤十字奉仕団

	市区町村数	奉仕団数	団員数（人）（令和5年4月1日現在）		
			男	女	計
区	31	31	102,189	101,694	203,883
市	31	31	109,317	114,236	223,553
町	9	9	41	62	103
村	1	1	14	0	14
計	72	72	211,561	215,992	427,553

(2) 特殊赤十字奉仕団

奉仕団名	団員数（人）（令和6年3月31日現在）		
	男	女	計
日本赤十字社大阪府支部芸能奉仕団	17	22	39
大阪赤十字安全事業指導奉仕団	56	50	106
日本赤十字社大阪府支部機動救助奉仕団	36	4	40
日本赤十字社大阪府支部 大阪府歯科医師自動車連盟救助奉仕団	18	3	21
日本赤十字社大阪府支部写真奉仕団	9	4	13
大阪赤十字病院奉仕団	18	34	52
日本赤十字社大阪府支部看護奉仕団	1	13	14
近畿大学赤十字奉仕団	39	47	86
大阪府歯科衛生士会赤十字奉仕団	0	92	92
大阪府ビューティーケア赤十字奉仕団	2	107	109
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団	39	14	53
高槻日赤技能奉仕団	5	13	18
計	240	403	642

(3) 青年赤十字奉仕団

奉仕団名	団員数（人）（令和6年3月31日現在）		
	男	女	計
大阪府青年赤十字奉仕団	9	13	22
玉手山学生赤十字奉仕団	2	17	19
大阪産業大学学生赤十字奉仕団	9	2	11
計	3 団	20	32

(4) 個人ボランティア

ボランティア名	人数（人）（令和6年3月31日現在）		
	男	女	計
赤十字防災ボランティア	24	10	34
裁縫ボランティア	0	29	29
救急法指導ボランティア	11	11	22
健康生活支援講習指導ボランティア	1	14	15
幼児安全法講習指導ボランティア	5	19	24
子育て支援ボランティア	1	28	29
計	6 グループ	42	111

2 地域赤十字奉仕団の活動

(1) 地域赤十字奉仕団大会等の開催

実施日	地区名	場所	種別
【大阪市】			
6月10日	都島区	区民センター	大会
10月6日	生野区	ホテルアウィーナ大阪	大会
10月12日	浪速区	クボタホール	大会
10月17日	平野区	平野区民センター	大会
10月24日	城東区	城東区民センター	大会
10月26日	住之江区	住之江区民ホール	大会
11月2日	西成区	西成区民センター	大会
11月8日	港区	港區民センター	大会
11月9日	東淀川区	東淀川区民ホール	大会
11月15日	此花区	此花会館	大会
11月15日	住吉区	住吉区民センター	大会
11月21日	西区	ホテル阪神	大会（研修）
11月24日	淀川区	大阪ガーデンパレス	大会
11月25日	福島区	福島区民センター	大会
11月26日	鶴見区	鶴見区民センター	大会
11月29日	西淀川区	エルモ西淀川	大会
2月19日	東成区	東成区民センター	大会

実施日	地区名	場所	種別
【衛星都市】			
4月20日	箕面市	箕面市立総合保健福祉センター	総会
4月25日	豊中市	豊中市立地域共生センター	総会
4月29日	摂津市	摂津市立コミュニティプラザ	総会
5月9日	門真市	門真市役所	総会
5月25日	吹田市	吹田市文化会館	総会
7月11日	八尾市	八尾市文化会館	総会
12月6日	枚方市	枚方市立総合文化センター	大会

(2) 赤十字防災デー（地域における赤十字啓発イベント）

「災害からいのちをまもる」ための取組みとして、防災・減災に向けた地域力向上等を目的とし、防災啓発にかかる展示や資材の配布などを以下の16市区町において計27回実施しました。

大阪市阿倍野区、大阪市生野区、堺市中区、池田市、吹田市、高槻市、守口市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、門真市、摂津市、高石市、大阪狭山市、豊能町

3

特殊赤十字奉仕団の活動内容

奉仕団名	概要	令和5年度の活動内容
日本赤十字社大阪府支部芸能奉仕団	プロの芸能人により組織された奉仕団で、高齢者福祉施設などを訪問し、漫才・マジック・曲芸・大神楽・浪曲・落語・歌謡ショーなど、多彩な演芸で人々に笑顔を届けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉施設等に訪問（2回） ・令和5年度大阪日赤有功会懇親会にて演芸を披露 ・うつぶき赤十字奉仕団50周年記念式典（鳥取県）にて演芸を披露
大阪赤十字安全事業指導奉仕団	救急法、水上安全法の指導を通して、一人でも多くの府民がその知識や技術を習得し、安全な生活が営まれるよう活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・支部救急法基礎講習・救急員養成講習・水上安全法救助員養成講習への協力（15回） ・地域等からの依頼に基づく講習への協力 ・あべてん BOSAI スイッチ・東大阪市民ふれあい祭り・かどま市スポーツレクリエーションフェスティバルへの参加 ・奉仕団員限定動画の配信 ・講習用資材の整備（AEDパッドの取り替え）
日本赤十字社大阪府支部機動救助奉仕団	災害時に無線技術を用いて災害救護活動に協力、また日頃から災害に備えた訓練や業務用無線伝搬調査などを実施している。	<ul style="list-style-type: none"> ・第4ブロック合同災害救護訓練に参加（1回） ・大阪府内の伝搬調査通信訓練（3回） ・中央区民まつりへの参加

奉仕団名	概要	令和5年度の活動内容
日本赤十字社大阪府支部大阪府歯科医師自動車連盟救助奉仕団	歯科医師の技術を活かし、機動力のある自動車を駆使して災害時の救護活動を行う。また、日頃から救急法講習会の開催、器具の点検や薬品の整備など災害に備えている。	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府歯科医師自動車連盟第39回法歯学研修会に参加 ・団員向けに救急法短期講習を実施 ・日本法歯学医学会第17回学術大会に参加
日本赤十字社大阪府支部写真奉仕団	赤十字関係行事での写真撮影・記録を通じて、赤十字事業の普及を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府赤十字大会で記録・記念写真の撮影 ・中央区民まつりへの参加
大阪赤十字病院奉仕団	大阪赤十字病院内での受付案内や車椅子の移送介助、入院患者を対象とした院内図書活動などを行っている。また、福祉施設へ縫製したパジャマなどを届ける裁縫奉仕活動も行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生材料整理、整肢学園洗濯たたみ、車いすメンテナンス ・院内図書活動 ・裁縫部活動 ・車いす移送活動、案内、入院サポートセンターからの患者さんの移送 ・中央区民まつりへの参加
日本赤十字社大阪府支部看護奉仕団	看護師（准看護師）としての知識・技術を活かし、各種イベントで参加者が安全に過ごせるように保健活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・総会（1回）／役員会（3回） ・学校行事等での保健活動（13回） ・中央区民まつりへの参加
近畿大学赤十字奉仕団	大学や青年赤十字奉仕団と連携を図り学内での献血推進活動等、幅広い活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学内での献血呼びかけ（12回） ・赤十字について学ぶ研修（2回）、救急法勉強会（3回） ・児童養護施設公德学園への訪問（14回）
大阪府歯科衛生士会赤十字奉仕団	福祉施設において、口腔衛生指導や口腔機能訓練を定期的に行い、公衆歯科衛生の普及向上を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害児生活施設における口腔ケア啓発活動 ・視覚障害リハビリテーションセンターにおける口腔ケア啓発活動 ・中央区民まつりへの参加
大阪府ビューティーケア赤十字奉仕団	福祉施設入所者に対し、ハンドケア、フェイシャルケアなどを施すことにより、ケアを受けた方が笑顔を取り戻し、生きる励みになるよう活動を続けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会（10回） ・指導者会議（2回） ・全国連絡協議会運営委員会（1回） ・全国連絡協議会総会（1回） ・全国連絡協議会 EX オンライン研修（1回） ・中央区民まつりへの参加
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団	青少年赤十字指導者であった経験を活かし、新たな指導者やメンバーの育成に取り組んでいる。また、青少年赤十字活動の記録、広報を担い、事業の伸展に寄与している。	<ul style="list-style-type: none"> ・総会（1回）／役員会（6回）の開催 ・会報の発行（2回） ・青少年赤十字賛助奉仕団全国協議会への参加 ・青少年赤十字行事へのスタッフ参加 ・近畿ブロック青少年赤十字賛助奉仕団研修交流会（堺市）を開催（輪番制）
高槻日赤技能奉仕団	健康生活支援講習で習得した技能をもとに、高槻市が主催する行事での救護活動（応急手当）や高槻赤十字病院での受付案内や患者のサポート活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・高槻市主催の行事やスポーツ大会での救護活動（11回） ・健康生活支援講習支援員養成講習でのアシスタント活動（15回） ・総会（1回）／役員会（3回） ・勉強会（4回）

奉仕団名	概要	令和5年度の活動内容
大阪府青年赤十字奉仕団	18歳から35歳までの社会人や学生で組織されており、若者の感性を活かした行事や青少年赤十字行事への参加などを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・新入団員セミナー（1回） ・Humanity Action Program（1回） ・青少年赤十字行事へのスタッフ参加
玉手山学生赤十字奉仕団	学内での献血推進活動や特別支援学校入所児童との交流（保育ボランティア、ハイキング、運動会等）の活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学内献血（3回） ・交流会（1回） ・1年目団員向けオリエンテーション（1回）
大阪産業大学 学生赤十字奉仕団	学内での献血推進活動や大東市（大学の所在地）に住む障がい児童との交流などの活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学内献血応援（2回） ・子ども食堂ボランティア（原則月2回） ・子ども夢の商店街（小学生向け職業体験）

奉仕団名	概要	令和5年度の活動内容
合同活動 (青年・玉手山・ 大阪産業大学・ 近畿大学)	<p>ア 大手前整肢学園児童との交流 定期交流会（通称：OSTEK）及び 季節の行事（夏祭り、花火大会、クリスマス会など）</p> <p>イ 児童養護施設入所児童招待プログラム 「赤十字冬のつどい」</p> <p>ウ HIV/AIDS ピア・エデュケーション</p> <p>エ 防災ピア・エデュケーション</p> <p>オ 新入団員セミナーの開催（活動紹介、 グループワークなど）</p> <p>カ 募金活動（災害義援金）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新入団員セミナー（1回） ・HIV/AIDS ピア・エデュケーション（1回） ・防災ピア・エデュケーション（1回） ・赤十字冬のつどい（1回）

5 個人ボランティアの活動

名称	概要	令和5年度の活動内容
防災ボランティア	普段から研修を重ねることで防災や災害救護について学び、災害時の被災者支援活動に活かしている。また、親子の防災セミナーなど、府民を対象に防災意識を啓発する活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 親子の防災セミナー（1回） 青少年赤十字防災教育プログラム（8回） 赤十字防災デー（6回）
裁縫ボランティア	高齢者用のパジャマやひざかけ、乳児用のスタイ、スモック、ボールなどを縫製し、府内の社会福祉施設に届けている。手作りマスクの縫製にも取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> 縫製活動（月8回程度） 高齢者福祉施設、乳児院、母子支援施設への縫製品の寄贈（3施設）
子育て支援ボランティア	支部主催の「子育て支援ボランティア養成講座」を受講後に登録した個人ボランティアで、献血ルームでのお子様見守りサービスや、大阪赤十字病院小児病棟にて絵本の読み聞かせ、紙芝居等の活動を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 季節飾り作業（月1回） 大阪赤十字病院小児病棟への季節飾りの作成と寄贈

6 奉仕団・ボランティア活動促進事業

行事名	実施日・場所	参加者	参加人数	内容
赤十字ボランティア基礎研修	7月2日 於：大阪赤十字会館	特殊・青年奉仕団、個人ボランティア	30	<ul style="list-style-type: none"> 赤十字のおこりと基本原則 赤十字とボランティア ボランティア活動事例紹介 ハラスメント、個人情報保護 災害と赤十字ボランティア
地域赤十字奉仕団ボランティア研修（前期）	5月31日 6月9日 於：大阪赤十字会館	地域赤十字奉仕団	33	<ul style="list-style-type: none"> 赤十字のしくみと活動 血液事業の現状について 地域で展開できる赤十字活動（講習事業） 地域活動やボランティア活動に役立つ豆知識（関西大学 社会安全学部 河田 恵昭 特別任命教授）
地域赤十字奉仕団ボランティア研修（後期）	10月5日 10月19日 於：大阪赤十字会館	地域赤十字奉仕団	25	<ul style="list-style-type: none"> 赤十字のしくみと活動 血液事業の現状について 地域で展開できる赤十字活動（講習事業） 地域活動やボランティア活動に役立つ豆知識（関西大学 社会安全学部 河田 恵昭 特別任命教授）
地域・特殊奉仕団合同委員長研修	9月14日 於：大阪赤十字会館	地域・特殊奉仕団	37	<ul style="list-style-type: none"> 「2025大阪・関西万博における国際赤十字・赤新月運動パビリオン」について ウクライナ人道危機支援について

行事名	実施日・場所	参加者	参加人数	内容
赤十字ボランティアのつどい	12月3日 於：大阪赤十字会館	特殊・青年奉仕団、個人ボランティア	71	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪管区気象台広域避難支援気象官による講演 ・大阪赤十字安全事業指導奉仕団によるAED体験 ・交流会

7 他団体との連携・協力事業

(1) おおさか災害支援ネットワーク（OSN）

大阪府域における災害発生に備え、平時より多様な市民セクターや企業・団体等が行政や関係機関と連携し、被災者支援を円滑に行うことを目的として組織されています。

行事名	実施日又は回数	参加人数
世話役会	毎月1回程度	各1人
定例会	7月26日	1人
	2月1日	1人

(2) 大阪災害支援活動連携会議

大阪府内で大規模災害が発生した場合における被災者への迅速かつ円滑な支援を目的として、大阪府内の関係機関が平時から連携し、官民協働で施策の情報共有・推進を図るため設置されています。

行事名	実施日又は回数	参加人数
大阪災害支援活動連携会議	6月26日	2人
	9月6日	2人
	12月26日	1人

(3) 大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会（OCoNoMi おおさか）

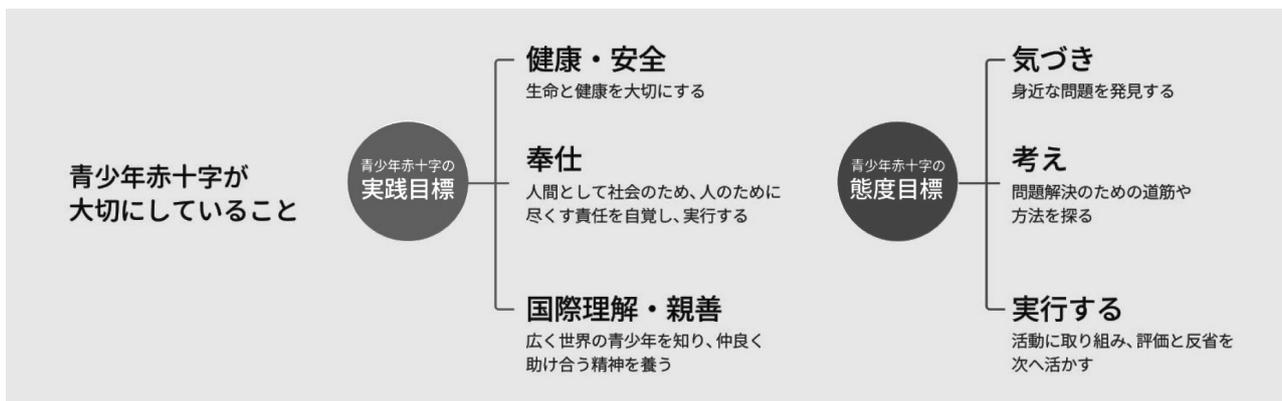
大阪府内の協同組合及びNPO等の非営利協同セクターが相互に連携して共通課題の解決に取り組み、活動を促進することを目的として設置されています。

行事名	実施日又は回数	参加人数
委員会	7月11日	2人
幹事会	隔月1回程度	各1人
ワンワールド・フェスティバル	2月3日・2月4日	1人
合同若手研修会	2月27日	1人（スタッフ参加）

4 青少年赤十字

青少年赤十字は、青少年が赤十字の精神に基づいて、世界の平和と人類の福祉に貢献できるように、青少年自身が日常生活の中で望ましい人格と精神を形成することを目的としています。

この目的を達成するため、実践目標と望ましい態度目標を次のように掲げています。



上記の目標は、学校教育の中で実践されています。
1922年から始まった青少年赤十字は2022年5月5日に創設から100周年を迎えました。



JRC100周年マーク

1 加盟の現状（登録状況）

（令和6年3月31日現在）

区分	加盟校数		加盟児童・生徒数		指導者数	
	実績値	増減	実績値	増減	実績値	増減
幼稚園	17	0	740	-205	81	-32
保育所(園)	2	0	42	20	28	-38
認定こども園	2	0	155	-166	37	-60
小学校	281	5	75,148	-17,060	4,639	-790
中学校	68	1	19,404	-4,620	1,485	-24
義務教育校	4	0	721	-350	65	-85
高等学校	20	0	6,841	-2,766	545	34
中等教育学校	0	1	493	1	47	1
特別支援学校	3	-3	275	149	224	-285
計	397	4	128,625	-24,997	8,897	-1,279

行 事 名	実施日	実施場所	参 加 者
全国赤十字大会	5月18日	東京都	大阪府青少年赤十字指導者協議会 副会長 上田 晋郎
青少年赤十字全国指導者協議会 総会・研修会	6月30日	東京都	大阪府青少年赤十字指導者協議会 副会長 木次 潤一
全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 役員会・総会	7月11日～ 7月12日	東京都	大阪府青少年赤十字賛助奉仕団 委員長 楠 玲子
第4（近畿）ブロック 青少年赤十字指導者協議会	開催なし		
大阪府青少年赤十字指導者協議会	5月11日	大阪赤十字会館/ オンライン	会員7人、事務局5人
	2月7日	大阪赤十字会館/ オンライン	会員6人、事務局4人
大阪府高等学校青少年赤十字指導者 協議会	6月10日	大阪赤十字会館/ オンライン	会員3人、事務局3人
	2月26日	大阪赤十字会館/ オンライン	会員5人、事務局2人
大阪府青少年赤十字指導者協議会 青少年赤十字活動推進専門委員会	6月21日	オンライン	委員8人、事務局2人
	3月7日	大阪赤十字会館/ オンライン	委員3人、事務局2人
大阪府高等学校 青少年赤十字メンバー連絡協議会	6月10日	大阪赤十字会館	メンバー6人、指導者3人、 事務局3人
	10月15日	大阪赤十字会館	メンバー12人、指導者4人、 事務局3人
	2月18日	大阪赤十字会館	メンバー8人、指導者4人、 事務局2人
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団総会	6月13日	大阪赤十字会館	団員15人

3 青少年赤十字指導者の育成（講習会等の開催）

行 事 名	実施日	実施場所	参 加 者
青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会	5月26日～ 5月28日	東京都	参加者なし
泉南市青少年赤十字指導者研修会	5月31日	泉南市立 新家東小学校	指導者65人、専門委員6人、 奉仕団2人、事務局1人
第4（近畿）ブロック 青少年赤十字指導者研修会	6月24日	兵庫県	参加者なし
泉南ブロック青少年赤十字 指導者講習会	8月8日	泉佐野市立 文化会館	指導者38人、専門委員16人、 奉仕団1人、事務局1人
第4（近畿）ブロック 青少年赤十字賛助奉仕団交流研修会	10月12日～ 10月13日	堺市	団員15人、事務局2人
青少年赤十字研究会	1月12日	東京都	大阪府教育庁 持田指導主事 堺市教育委員会 門口指導主事
泉南ブロック青少年赤十字 専門委員研修会	2月9日	あべのタスカル	専門委員10人、事務局1人

4 青少年赤十字メンバー・リーダーの育成

行 事 名	実施日	実施場所	参 加 者
大阪府青少年赤十字メンバー・リーダーシップ・トレーニング・センター	8月1日～ 8月2日	大阪赤十字会館	中高生メンバー18人、指導者11人、 奉仕団4人、事務局3人
	8月3日		小学生メンバー28人、指導者15人、 奉仕団4人、事務局3人
大阪府青少年赤十字高校生リーダーシップ・スタディー・センター	3月20日～ 3月21日	大阪赤十字会館 大阪府立 少年自然の家	高校生メンバー32人、指導者14人、 奉仕団5人、事務局2人
青少年赤十字スタディー・センター	3月22日～ 3月26日	山梨県	高校生メンバー2人、指導者1人

5

国際交流

行 事 名	実施日	実施場所	参 加 者
ギャザリング	11月18日	大阪赤十字会館	高校生メンバー10人、 指導者2人、事務局2人
ホームステイ（受入）	11月18日～ 11月20日	各家庭	高校生メンバー2人
フェアウェルパーティー	11月22日	キャッスルホテル	高校生メンバー8人、指導者2人、 事務局3人
JRC/RCY International Meeting, “Tokyo 2023”	11月23日～ 11月26日	東京都	高校生メンバー1人、指導者1人

4

青少年赤十字

6

各種活動

行 事 名	実施日	実施場所	参 加 者
和泉市青少年赤十字中学生メンバー 交流会	7月26日	和泉市 教育センター	中学生メンバー30人、 指導者11人、事務局1人
泉南ブロック青少年赤十字仲よし 交歓会	8月30日	泉南市立 新家小学校	小学生メンバー150人、 指導者60人、専門委員16人、 奉仕団1人、事務局3人
高校生メンバーによる献血呼びかけ 活動	12月18日 12月19日	府内献血ルーム /献血バス	高校生メンバー51人、 指導者3人、事務局2人
堺市青少年赤十字のつどい	1月27日	サンスクエア堺	小学生メンバー28人、 指導者19人、奉仕団3人、 事務局1人
大阪府青少年赤十字 愛のひとにぎり心もち運動	11月14日～ 12月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤十字の災害救護活動 <li style="padding-left: 20px;">堺市指導者協議会 707,746円 <li style="padding-left: 20px;">泉南ブロック指導者協議会 38,238円 ・ インドネシア・コミュニティ防災強化事業 <li style="padding-left: 20px;">泉南ブロック指導者協議会 35,333円 ・ 福祉施設への贈呈 <li style="padding-left: 20px;">泉南ブロック指導者協議会 38,373円 <li style="padding-left: 20px;">岸和田市指導者協議会 55,000円 	募金総額 計 874,690円 実施校園所 116校

学習項目	実施対象・回数	実施内容
国際理解・平和学習プログラム	小学校 3回	国際理解学習 3回
	中学校 0回	平和学習 1回
	高校 2回	国際人道法 1回
	指導者 1回	キャリア教育 1回
	計6回	
防災教育プログラム	小学校 6回	防災講演・研修 8回
	中学校 3回	炊き出し体験 0回
	高校 3回	身近なものを使った応急手当 5回
	指導者 1回	防災教材貸出 0回
	計13回	
健康・安全プログラム	小学校 12回	心肺蘇生・AED 7回
	中学校 5回	けがと急病 2回
	高校 7回	着衣泳 4回
	指導者 5回	水の事故防止 12回
		献血セミナー 4回
	計29回	

5 救急法等の講習

1 救急法

けが人や急病人を医師・救急隊に引き継ぐまでの間の手当や一次救命処置を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員養成	1	0	0	0	1	12
基礎	22	0	11	5	38	1,304
救急員養成	16	0	8	0	24	869
短期講習	16	5	42	53	116	4,210
オンライン講習	0	0	0	9	9	676
計	55	5	61	67	188	7,071

※1 赤関…赤十字関係施設・団体、企・公・他…企業・公的団体・その他

2 水上安全法

水の事故からいのちを守るための知識や技術、救助の方法を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員Ⅰ養成	1	0	0	0	1	9
指導員Ⅱ養成	0	0	0	0	0	0
救助員Ⅰ養成	2	0	1	0	3	53
救助員Ⅱ養成	0	0	0	0	0	0
短期講習	2	0	36	9	47	2,064
計	5	0	37	9	51	2,126

3

健康生活支援講習

健やかな高齢期を過ごすための健康維持・増進と高齢者の自立を目指した介護の方法を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）		（主催者別内訳）※1			受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員養成	1	0	0	0	1	12
支援員養成	12	0	0	0	12	200
短期講習	26	0	0	6	32	1,335
オンライン講習	0	0	0	0	0	0
計	39	0	0	6	45	1,547

4

幼児安全法

子どもに起こりやすい事故の予防と手当の方法、病気の看病の方法などの知識や技術を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）		（主催者別内訳）※1			受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員養成	0	0	0	0	0	0
支援員養成	4	0	0	0	4	82
短期講習	16	1	22	41	80	2,050
オンライン講習	5	0	0	0	5	109
計	25	1	22	41	89	2,241

「地震」や「大雨」への備えについての講義をとおして「自助」・「共助」の力を高める講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
講義（地震・津波）	14	0	4	2	20	2,149
講義（大雨・土砂災害）	2	1	5	2	10	1,662
オンライン講習	0	0	0	0	0	0
計	16	1	9	4	30	3,811

6 医療事業

大阪・高槻両赤十字病院は、人道の赤十字精神に基づき、安全で良質の医療を提供しています。また、地域の医療機関と連携し、地域完結型の医療を支えるために、病院と診療所などが一体となって地域に根差した医療を推進していきます。

当支部では、赤十字の使命である災害時に医療救護班を迅速に被災地へ派遣するための体制整備や、災害救護及び救急医療用医療機器などの整備に助成しました。

大阪赤十字病院

- ・診療科目数 : 37科
- ・指定医療機関認定数 : 41 (災害拠点病院など)
- ・特色ある診療施設 : 救命救急センター、心臓血管センター、
外来通院治療センター、脳卒中センター、
アレルギーセンター、治験・臨床研究管理センター、
がん診療センター、患者総合支援センター、
創傷・足病ケアセンター、脳腫瘍センター、
肝胆膵がんセンター、食道がん診療センター、
国際診療支援センター
- ・許可病床数 : 883床 (本院一般781床、精神42床、大手前整肢学園60床)

高槻赤十字病院

- ・診療科目数 : 25科
- ・指定医療機関認定数 : 23 (地域医療支援病院など)
- ・特色ある診療施設 : 緩和ケア専門病棟 (別棟) ・訪問看護ステーション
- ・許可病床数 : 335床

1 業務実績

大阪赤十字病院 ※ () 内は前年度増減率

単位：人

区分	患者延数	対前年度比較	一日平均患者数	対前年度比較	紹介率	逆紹介率
入院	235,696	11,292 (5.0%増)	644.0	29.2 (4.7%増)	83.3%	118.1%
外来	391,097	-2,604 (0.7%減)	1616.1	-4.1 (0.3%減)		

高槻赤十字病院 ※ () 内は前年度増減率

単位：人

区分	患者延数	対前年度比較	一日平均患者数	対前年度比較	紹介率	逆紹介率
入院	82,664	-962 (1.15%減)	225.9	-3.25 (1.42%減)	81.3%	75.7%
外来	122,522	-11,716 (8.7%減)	504.2	-48.2 (8.7%減)		

(1) 大阪赤十字病院

MRI 装置

5,940,000円

(2) 高槻赤十字病院

超音波画像診断装置

12,540,000円

7 看護師の養成

当支部では、優秀な赤十字看護大学生の修学支援を目的とする奨学金制度を設け、将来病院において指導的な役割を担う看護師の養成に努めています。

1 赤十字看護大学の学生への奨学金貸与

(1) 人数 8人 ※年額60万円を貸与

(2) 貸与金額 4,800,000円 (支部負担額は2,400,000円)

(3) 貸与生の内訳

単位：人

1年生	2年生	3年生	4年生	計
0	3	2	3	8

8 社会福祉

1 大手前整肢学園

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園は、医療型障がい児入所施設として大阪赤十字病院の診療部門各科並びに検査部門と密接に連携し、高度な医療サービスを提供しています。

事業内容	利用者延数（人）	1日平均利用者数（人）
医療型障がい児入所施設 （肢体不自由児・重症心身障がい児）	15,104	41.3
療養介護 （肢体不自由者・重症心身障がい者）	2,137	5.8
医療型児童発達支援	1,596	6.6

事業内容	利用者件数（件）
保育所等訪問支援	58
相談支援事業（障害児相談支援・計画相談支援）	49

9 血液事業

血液事業は、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」（平成15年7月30日施行）に基づき、各市町村献血推進協議会及び各種献血協力団体の理解と協力を得ながら大阪府赤十字血液センターをはじめ府内12か所の献血施設と移動採血車で献血の受入を行い、医療機関へ血液製剤を供給しています。

当支部では、府内の医療機関で必要な血液製剤をより安全に安定的に供給できるよう、採血用ベッドの整備に助成しました。

1 献血状況累計

単位：人

施設/採血方法 (構成比率)	200mL (2.1%)	400mL (64.4%)	成分 (33.5%)	計 (100%)	目標数	達成率 (%)	
血液センター（森之宮・南大阪）	232	9,499	11,090	20,821	21,179	98.3	
採血車	4,327	100,991	—	105,318		99.9	
オープン	359	8,054	—	8,413			
献血ルーム	門真献血ルーム	126	17,766	—	17,892	19,034	94.0
	阪急グランドビル24献血ルーム (旧阪急グランドビル25献血ルーム)	571	28,437	23,638	52,646	51,031	103.2
	あべの献血ルーム KiZooNa	1,026	23,399	21,114	45,539	43,558	104.5
	西梅田献血ルーム	240	11,646	12,436	24,322	23,224	104.7
	まいどなんば献血ルーム	270	19,652	10,118	30,040	29,873	100.6
	御堂筋献血ルーム CROSS CAFE	663	11,940	11,368	23,971	24,280	98.7
	阪急茨木市駅献血ルーム	155	6,434	7,945	14,534	13,844	105.0
	京阪枚方市駅献血ルーム	140	5,906	8,649	14,695	14,275	102.9
	堺東献血ルーム	227	6,597	8,506	15,330	14,535	105.5
	曾根崎献血ルーム RedOne CLUB	—	—	15,150	15,150	18,720	80.9
計（人）	8,336	250,321	130,014	388,671	387,424	100.3	

（前年度献血者数）386,871人

（対前年比）100.5%

※阪急グランドビル25献血ルームについては令和5年度の移転に伴い、阪急グランドビル24献血ルーム（旧阪急グランドビル25献血ルーム）と表記されていること。

2 血液製剤の供給本数

単位：本

区分	血小板	血漿	赤血球	全血	計
供給本数	63,950	91,774	284,013	0	439,737

3 支部による助成（採血受入機関の整備）

採血受入機関整備費 採血用ベッドの整備 1,240,000円

10 活動資金の募集

1 財政基盤の強化

日本赤十字社では、5月1日から全国一斉に「赤十字運動月間」を展開し、赤十字の理念と活動内容をより多くの皆さまに知っていただくとともに、活動資金のご協力をお願いします。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、活動資金の募集時期を5月・6月を中心としつつ、地域の実情に応じ柔軟に活動を実施いたしました。なお、活動資金募集目標額8億円に対して、府民の皆さまのご支援とご協力、故人からの遺言によるご寄付（遺贈）、また地域赤十字奉仕団や地区・分区関係者の多大なご尽力をもって、10億2,776万余円という実績を収めることができました。

2 活動資金募集実績表

(令和5年度)

(令和6年3月31日現在) (単位：円)

地区分区名	目標額	実績額	内訳			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
北 地区	28,758,000	15,055,836	4,150,950	5,193,386	3,703,500	2,008,000
都島地区	9,114,000	6,857,452	3,916,913	1,536,539	397,000	1,007,000
福島地区	8,504,000	7,968,494	5,052,994	1,461,500	551,000	903,000
此花地区	5,288,000	4,388,650	3,116,650	621,000	99,000	552,000
中央地区	33,440,000	13,928,052	3,779,200	3,141,427	6,001,425	1,006,000
西 地区	14,523,000	10,707,083	2,000,000	4,777,783	2,985,300	944,000
港 地区	6,425,000	8,126,250	5,035,250	1,333,000	711,000	1,047,000
大正地区	4,436,000	4,848,812	3,128,600	465,000	650,000	605,212
天王寺地区	9,221,000	7,144,241	1,159,921	1,877,000	805,320	3,302,000
浪速地区	7,900,000	6,263,000	2,864,000	947,000	2,169,000	283,000
西淀川地区	7,414,000	14,241,600	5,214,600	1,021,000	2,483,000	5,523,000
淀川地区	18,509,000	13,312,338	7,347,681	1,720,500	1,623,000	2,621,157
東淀川地区	14,136,000	14,230,345	10,935,211	1,710,342	638,571	946,221
東成地区	6,935,000	10,740,937	8,934,937	619,000	569,000	618,000
生野地区	9,308,000	14,557,180	9,179,157	1,872,400	1,176,556	2,329,067
旭 地区	6,550,000	9,768,069	7,087,252	920,000	727,000	1,033,817
城東地区	12,513,000	14,102,556	10,575,647	1,477,181	558,000	1,491,728
鶴見地区	7,988,000	8,792,877	7,297,710	724,547	260,000	510,620
阿倍野地区	10,264,000	8,243,653	5,578,210	1,248,661	348,782	1,068,000
住之江地区	8,830,000	5,716,520	2,933,710	1,176,000	372,810	1,234,000
住吉地区	11,057,000	9,932,031	6,171,205	1,980,054	221,566	1,559,206

地区区分名	目標額	実績額	内訳			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
東住吉地区	9,361,000	7,816,770	4,767,300	1,665,777	397,000	986,693
平野地区	12,987,000	11,820,728	6,785,303	2,171,037	640,776	2,223,612
西成地区	6,539,000	5,225,257	3,194,790	847,000	332,000	851,467
小計(大阪市)	270,000,000	233,788,731	130,207,191	40,507,134	28,420,606	34,653,800
堺市堺区地区	12,594,000	8,477,470	4,900,993	1,574,277	613,000	1,389,200
堺市中区地区	6,271,000	5,894,350	4,256,225	925,725	193,000	519,400
堺市東区地区	7,018,000	5,451,618	3,987,334	788,938	61,346	614,000
堺市西区地区	10,359,000	9,566,176	5,424,083	2,066,493	1,134,600	941,000
堺市南区地区	9,513,000	6,747,283	3,626,928	1,993,555	75,000	1,051,800
堺市北区地区	10,908,000	6,853,232	3,364,043	1,248,621	673,000	1,567,568
堺市美原区地区	3,337,000	3,531,993	2,839,715	234,278	363,000	95,000
小計(堺市)	60,000,000	46,522,122	28,399,321	8,831,887	3,112,946	6,177,968
岸和田市地区	8,714,000	6,650,773	4,270,083	1,037,637	430,000	913,053
豊中市地区	23,857,000	16,701,951	9,781,528	3,073,485	1,585,650	2,261,288
池田市地区	6,126,000	4,670,472	2,313,345	1,141,127	290,000	926,000
吹田市地区	23,511,500	22,729,421	4,732,739	3,922,372	872,000	13,202,310
泉大津市地区	3,683,000	4,651,806	2,108,806	216,000	2,173,000	154,000
高槻市地区	17,985,000	17,594,290	10,801,893	3,328,800	383,000	3,080,597
貝塚市地区	3,789,000	3,737,450	2,388,450	705,000	84,000	560,000
守口市地区	7,224,000	8,916,983	5,803,206	1,111,000	814,000	1,188,777
枚方市地区	19,737,000	16,293,466	9,619,152	3,997,923	555,038	2,121,353
茨木市地区	15,712,000	12,807,182	7,741,059	2,740,000	629,123	1,697,000
八尾市地区	13,342,000	14,349,673	6,377,400	4,503,220	1,056,425	2,412,628
泉佐野市地区	5,196,000	3,782,392	2,033,392	1,044,000	273,000	432,000
富田林市地区	5,208,000	3,896,929	2,418,711	603,000	358,000	517,218
寝屋川市地区	10,722,000	17,326,568	13,342,702	1,162,225	821,641	2,000,000
河内長野市地区	4,695,000	3,647,475	2,242,339	775,136	135,000	495,000
松原市地区	5,405,000	4,683,204	3,200,689	478,515	633,000	371,000
大東市地区	5,826,000	8,318,279	6,009,630	1,003,000	908,649	397,000
和泉市地区	8,553,000	19,044,726	5,671,476	12,072,250	774,000	527,000
箕面市地区	7,952,000	9,879,556	6,901,067	1,529,489	160,000	1,289,000
柏原市地区	3,321,000	4,521,357	3,487,218	543,000	140,000	351,139
羽曳野市地区	4,910,000	5,420,200	3,949,323	699,000	350,000	421,877
門真市地区	6,001,000	4,428,989	2,855,989	746,000	242,000	585,000
摂津市地区	5,126,000	5,207,629	3,677,531	469,000	562,098	499,000
高石市地区	2,809,000	2,295,072	1,557,544	252,000	175,000	310,528
藤井寺市地区	3,163,000	2,739,126	1,704,126	671,000	5,000	359,000
東大阪市地区	25,724,500	30,805,678	18,228,122	4,639,292	5,420,264	2,518,000
泉南市地区	2,426,000	3,442,433	1,822,870	922,687	50,276	646,600
四條畷市地区	2,552,000	4,194,559	3,574,502	220,057	130,000	270,000
交野市地区	3,606,000	5,922,145	5,102,545	501,600	90,000	228,000

地区区分名	目標額	実績額	内訳			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
大阪狭山市地区	2,879,000	2,810,434	1,859,934	532,000	112,000	306,500
阪南市地区	2,210,000	2,661,133	1,891,133	243,000	115,000	412,000
三島地区島本町分区	1,643,000	1,263,651	898,351	215,000	30,000	120,300
豊能地区豊能町分区	845,000	1,384,700	580,662	229,000	0	575,038
豊能地区能勢町分区	374,000	624,797	581,797	15,000	20,000	8,000
泉北地区忠岡町分区	732,000	1,141,323	910,364	210,959	0	20,000
泉南地区熊取町分区	1,909,000	2,450,300	1,879,015	251,000	30,000	290,285
泉南地区田尻町分区	443,000	370,050	335,050	10,000	5,000	20,000
泉南地区岬町分区	635,000	880,960	715,960	64,000	21,000	80,000
南河内地区太子町分区	567,000	856,900	781,900	65,000	0	10,000
南河内地区河南町分区	682,000	1,168,550	1,056,550	12,000	40,000	60,000
南河内地区千早赤阪村分区	205,000	707,914	682,914	10,000	0	15,000
小計	270,000,000	284,980,496	165,891,067	55,964,774	20,473,164	42,651,491
大阪市小計	270,000,000	233,788,731	130,207,191	40,507,134	28,420,606	34,653,800
堺市 小計	60,000,000	46,522,122	28,399,321	8,831,887	3,112,946	6,177,968
衛星都市郡部小計	270,000,000	284,980,496	165,891,067	55,964,774	20,473,164	42,651,491
支部直小計	200,000,000	462,472,796	2,350,413	382,513,522	15,540,018	62,068,843
総計	800,000,000	1,027,764,145	326,847,992	487,817,317	67,546,734	145,552,102

3 会員数

個人	法人	計
12,294人	2,856社	15,150 (人・社)

4 日赤地区分区事務担当者等会議・研修会

実施日	名称	会場	参加人数(人)
4月18日	日赤地区分区事務担当者説明会	大阪赤十字会館	38

11 赤十字の広報

赤十字の活動は、皆様からいただく貴重な活動資金をもとに行われていることから、積極的かつ効果的な広報活動に努めています。

当支部では、5月・6月の「赤十字運動月間」を中心に、各地区・分区を通じて機関紙の配布や回覧、ホームページやSNSなどの各種広報媒体を有効に活用し、赤十字の基本理念や活動内容を紹介することで、より一層赤十字への理解と協力を求めています。

1 広報物の作成

資材名	使用区分	作成数(部)	活用方法
日赤大阪 [振込用紙無]	活動資金 募集 広報	567,970	法人・個人・有功会員へ配布 地区・分区から地域へ配布、回覧 法人勸奨用の資材として配布 有功会員や管内施設へ配布 各種イベント時に配布
日赤大阪 [振込用紙有]	活動資金 募集 広報	868,600	大阪市、堺市、門真市の読賣・朝日・毎日・産経・ 日経新聞に折り込み等 各種イベント時に配布 一部地区・分区や管内施設に配布
ポケットティッシュ	活動資金 募集 広報	285,000	地区・分区から地域へ配布 支部や地区分区のイベントなどで配布
事業報告書	広報	50	評議員会用資料、支部HPに公開
事業計画	広報	1,550	評議員会用資料、支部HPに公開
私たちの想い	広報	15,500	前年度支援者に配布 大阪府赤十字大会などで配付
赤十字運動月間のお礼用チラシ	活動資金 募集	56,000	地区・分区から地域へ回覧
赤十字カレンダー	記念品	4,700	大阪府赤十字大会などで配付

2 マスメディア等による広報

(1) テレビ放送

会社名	CMの種類	放送回数（回）		無償放送依頼期間	
		無償	有償	無償	有償
株式会社毎日放送	「赤十字は、動ている」 (15秒)	48	2	5月1日～ 3月31日	5月1日～ 6月30日
朝日放送テレビ株式会社		150	2		
関西テレビ放送株式会社		6	2		
讀賣テレビ放送株式会社		4	2		
テレビ大阪株式会社		43	15		
株式会社ジュピターテレコム		20	60		
阪急電鉄株式会社	同（30秒）	806	—		

※ 放送回数は5月1日～6月30日の実績。

※ 阪急電鉄株式会社には、阪急梅田駅構内BIGMANでの放送実績。

(2) 駅貼りポスター

会社名	ポスターの種類	掲出数（枚）	掲出依頼期間
JR 西日本 大阪支社管内	赤十字運動 月間ポスター（B2）	0	5月1日～31日の内の 7～31日間（無償）
近畿日本鉄道		5	
阪急電鉄		55	
阪神電気鉄道 阪神電気鉄道内 神戸高速鉄道内含む		50	
京阪電気鉄道		45	

※ 近畿日本鉄道での掲出は、デジタルサイネージを活用したものの。

3 その他

- ア 赤十字運動月間ポスターを各地区分区及び町内会などで掲示
- イ 各地区町村発行の広報紙に赤十字活動の記事の掲載
- ウ 支部ホームページ及びフェイスブックの活用（最新情報の発信及び報告）
- エ 市区町村の庁舎及び支部社屋に赤十字運動用ののぼりを立てるとともに、支部社屋前
掲示板でのPR
- オ DVD（赤十字この一年など）の活用

12 赤十字思想及び 国際人道法の普及

国際人道法は、「武力紛争のもたらす不必要な犠牲や損害を防止すること」を目的としています。

赤十字思想及び国際人道法の普及は、国際赤十字・赤新月運動の重要な使命であり、まず赤十字職員が赤十字思想や国際人道法を知ることからはじめ、多くの方に理解・共感していただくことを目指しています。

1 国際人道法の普及

(1) 第4ブロック合同国際人道法普及研修の開催

主催：日本赤十字社第4ブロック支部

対象：第4ブロック支部施設職員、大阪府・府内各市国民保護担当者、青年・学生
赤十字奉仕団

実施日	会場	内容
2月22日	オンライン	国際人道法入門、国際人道法概論、赤十字標章、有事関連法と日本赤十字社、ICRCについて

(2) 国際人道法普及セミナー（WEB研修）への協力及び参加

主催：日本赤十字社（本社）

内容：受講者として職員が参加（WEB研修の受講）

実施日	会場	内容
2月15日～16日	オンライン	(1) 日本赤十字社における国際人道法の普及・啓発に関する方針の理解 (2) 各支部・施設における国際人道法普及に関する課題の把握 (3) 国際人道法普及スキルの習得・向上 (4) 各支部・施設における国際人道法普及のための具体的な取り組みの実施

13 評議員会

評議員会は、日本赤十字社定款第71条に基づき、支部の重要な業務について審議し、支部長の諮問に応えるほか、本社代議員並びに支部長・副支部長及び監査委員の選出にあたります。

1 開催状況

期日	会場	議案
令和5年 6月12日	大阪赤十字会館	(1) 令和4年度大阪府支部歳入歳出決算について (2) 令和4年度大阪赤十字病院歳入歳出決算について (3) 令和4年度大手前整肢学園歳入歳出決算について (4) 令和4年度高槻赤十字病院歳入歳出決算について (5) 令和4年度大阪府赤十字血液センター事業報告について (6) 代議員の選出について
令和6年 2月13日	大阪赤十字会館	(1) 令和6年度大阪府支部事業計画案並びに歳入歳出予算案について (2) 令和6年度大阪赤十字病院事業計画案並びに歳入歳出予算案について (3) 令和6年度大手前整肢学園事業計画案並びに歳入歳出予算案について (4) 令和6年度高槻赤十字病院事業計画案並びに歳入歳出予算案について (5) 令和6年度大阪府赤十字血液センター事業計画案について (6) 令和5年度大阪赤十字病院歳入歳出補正予算案について (7) 令和5年度高槻赤十字病院歳入歳出補正予算案について

14 赤十字大会

日赤大阪府支部に多額の活動資金を寄せられた支援者並びに業務に功労のあった奉仕者に対し、大阪府赤十字大会にて有功章若しくは表彰状又は感謝状が贈られました。

なお、本大会は、令和5年11月17日に名誉副総裁高円宮妃殿下のご臨席のもと開催いたしました。

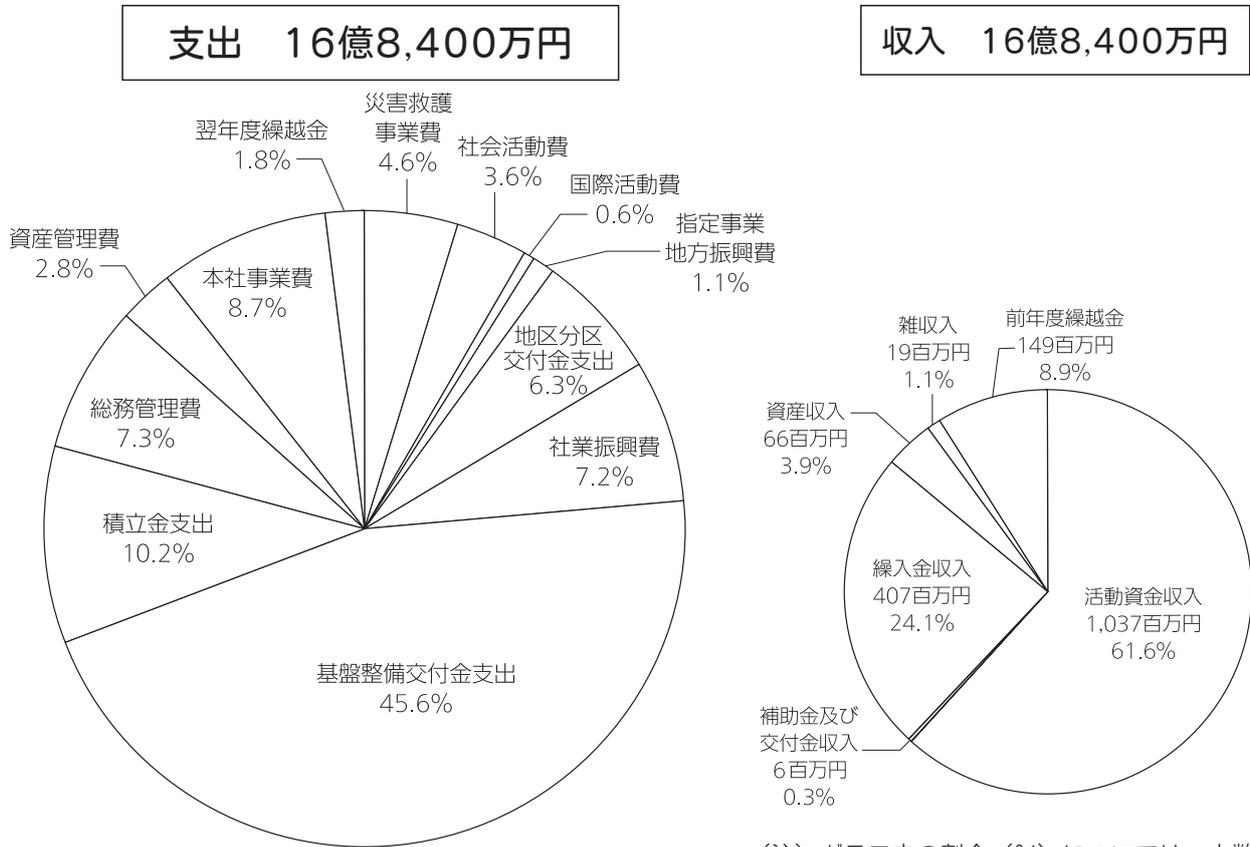
1 表彰者の内訳

表彰名	受表彰者数
金色有功章（社資功労）	63人、25法人・団体
〃（業務功労）	47人
銀色有功章（社資功労）	70人、21法人・団体
〃（業務功労）	232人
日本赤十字社社長感謝状（社資功労）	67人、56法人・団体
〃（業務功労）	18人
支部長表彰状・感謝状（社資功労）	182人、69法人・団体

15 会計

1 活動資金の収入支出

(百万円未満原則四捨五入、端数調整あり)



(注) グラフ内の割合 (%) については、小数第二位を四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合があります。

百万円

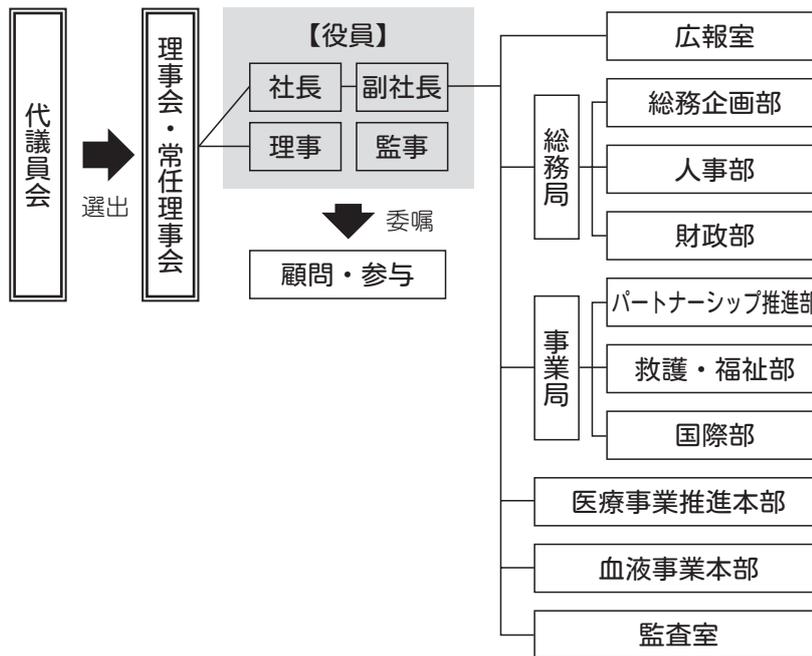
災害救護事業費	78	災害救護体制の充実・強化
社会活動費	61	赤十字奉仕団等による活動、青少年赤十字の活動、命や健康を守るための知識と技術の普及
国際活動費	11	海外での人道支援活動
指定事業地方振興費	19	災害救護設備整備費、採血受入関係整備費など
地区分区交付金支出	106	地域における赤十字活動
社業振興費	121	活動資金の募集・広報活動
基盤整備交付金・補助金支出	767	府内赤十字施設（病院・血液センター・社会福祉施設）への活動支援
積立金支出	173	将来に備えての積立
総務管理費	124	組織運営費
資産取得及び資産管理費	47	社屋の修繕費・維持管理費
本社送納金支出	147	全国的な赤十字活動への拠出
翌年度繰越金	31	
支出計	1,684	※当初の見込を上回る活動資金について、災害救護活動のための積立を行いました。

16 支部の機構

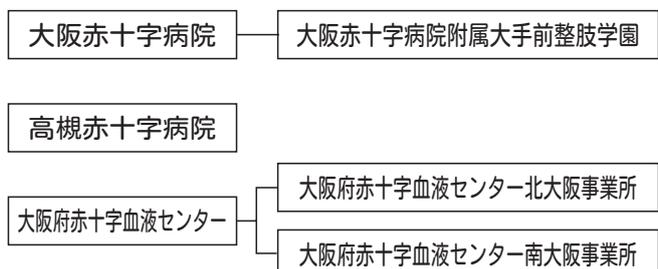
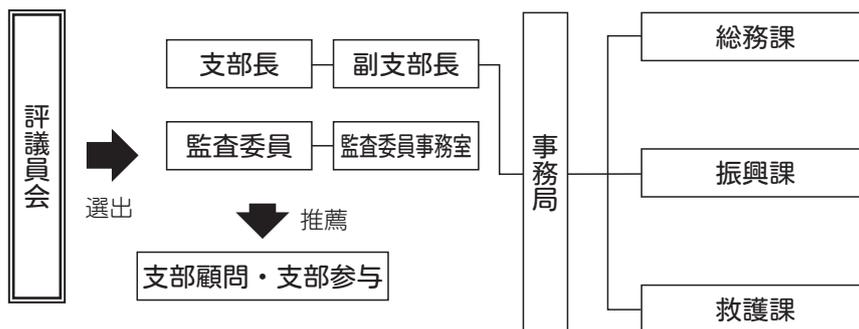
1 機構

日本赤十字社の本社は東京に、支部は各都道府県庁の所在地におかれています。各支部の管内には地区と分区があり、地区は都又は市の区と市、分区は町村にあります。また、政令指定都市には区地区を統括する地区本部があります。各都道府県にある赤十字病院、血液センターなどの施設は、一部本社直轄のものを除いてすべて支部に所属しています。

(1) 本社



(2) 支部及び管内施設



(3) 大阪市地区本部



(4) 堺市地区本部



(5) 地区（大阪市）



(6) 地区（堺市の区・衛星都市）



(7) 分区（町・村）



(注)

大阪市は、平成24年7月31日をもって日赤地区業務を返上したことで、平成25年4月1日から社資の受領・送金などの業務を大阪市各区の社会福祉協議会で取り扱うこととなった。

そのため、大阪市地区本部は日本赤十字社大阪府支部内に置き、大阪市赤十字奉仕団長に地区本部長を、大阪市社会福祉協議会長に地区本部長代行を委嘱した。

また、大阪市各区の赤十字奉仕団長に地区長を、各区の社会福祉協議会長に地区長代行を委嘱した。

17 大阪日赤有功会

大阪日赤有功会は、昭和45年12月、日本赤十字社名誉副総裁であられた高松宮妃殿下をお迎えしての発会式を盛大に挙行し、大阪商工会議所市川忍会頭（第18代会頭）をはじめとする23人の発起人により発足しました。現在、約500人の会員を擁しています。

1 活動資金募集協力

令和5年度は、会員及び会員の紹介者252人（社）が、52,671,111円の活動資金を日本赤十字社大阪府支部に寄付しました。

令和4年度の功勞に対して、令和5年11月17日大阪府赤十字大会にて日本赤十字社大阪府支部長から感謝状を受彰しました。

2 総会・セミナーの開催

令和5年6月28日、大阪赤十字会館において会員30名が集い、総会を開催しました。総会では、令和4年度の事業報告及び収支決算、令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）、会則の一部改正、役員を選出について審議した結果、異議なく承認されました。

第二部のセミナーでは、大阪司法書士会所属 司法書士 木村 貴裕 氏から「相続・遺言の基礎知識」と題してご講演いただきました。

3 懇親会の開催

令和5年11月17日、シェラトン都ホテル大阪にて、令和5年度大阪府赤十字大会終了後、大阪日赤有功会懇親会を開催し、日本赤十字社名誉副総裁高松宮妃殿下をお迎えし、来賓及び有功会員等約80名が参加しました。

第一部は、日本赤十字社大阪府支部 平野 俊夫支部長から「新型コロナウイルスから学ぶこと」と題してご講演いただきました。第二部は、日本赤十字社大阪府支部芸能奉仕団によるマジックショー及び歌謡ショーを披露いただきました。

4 全国赤十字大会への参会

令和5年5月18日、明治神宮会館にて開催された令和5年度全国赤十字大会に会員27名が参会し、参会にかかる経費の一部を助成しました。

5 会員活動

次の広報物を配布し、当会の活動報告等を行いました。

- ・会報誌 第16号
- ・赤十字カレンダー
- ・皇室カレンダー

新規会員加入促進のためのパンフレットを作成し、有功章受章者へ勸奨活動及び広報活動を行いました。

6 常任委員会の開催

第1回（令和6年3月18日）

- イ 創立50周年記念事業について
- ロ 令和5年度事業報告（案）及び収支決算（見込）について審議しました。
- ハ 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について審議しました。
- ニ 役員の改選（案）について審議しました。

7 日赤紺綬・有功会会長協議会総会への出席

令和5年10月12日、令和5年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会が広島県広島市内で開催され、会長が出席しました。

大阪府内の赤十字施設

日本赤十字社大阪府支部

	住 所	〒540-0008 大阪府中央区大手前2-1-7	
	電 話	06-6943-0705	
	ファックス	06-6941-2038	
	ホームページ	https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/	

大阪赤十字病院

	住 所	〒543-8555 大阪府天王寺区筆ヶ崎町5-30	
	電 話	06-6774-5111	
	ファックス	06-6774-5131	
	ホームページ	https://www.osaka-med.jrc.or.jp/	
	附属施設	大阪赤十字看護専門学校	令和5年3月31日をもって閉校
大手前整肢学園		06-6775-1900	

高槻赤十字病院

	住 所	〒569-1096 高槻市阿武野1-1-1	
	電 話	072-696-0571	
	ファックス	072-696-1228	
	ホームページ	http://www.takatsuki.jrc.or.jp/	

大阪府赤十字血液センター

	住 所	〒536-8505 大阪府城東区森之宮2-4-43	
	電 話	06-6962-7001	
	ファックス	06-6968-4900	
	ホームページ	https://www.bs.jrc.or.jp/kk/osaka/index.html	

献血マップ

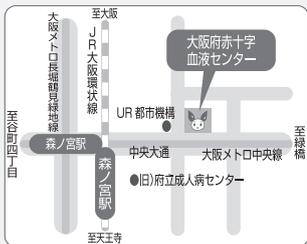
大阪府赤十字血液センター

☎ 0120-326759

大阪市城東区森之宮 2-4-43
JR 大阪環状線、大阪メトロ中央線・
長堀鶴見緑地線森ノ宮駅東へ350m

受付時間 9時～17時
(成分献血は16時30分まで)
ただし、日曜日に限り15時まで

休日 土曜日、祝日(振替休日含む)、年末年始
*ただし、日曜日と祝日が重なった場合は
日曜日を開設します。



大阪府赤十字血液センター南大阪事業所

☎ 0120-736759

大阪府岸和田市八阪町 3-9-18
JR 阪和線下松駅南へ徒歩 11 分
東岸和田駅から徒歩 12 分

受付時間 9時～17時
(成分献血は15時まで)

開設日 土曜日
(祝日、年末年始は除く)



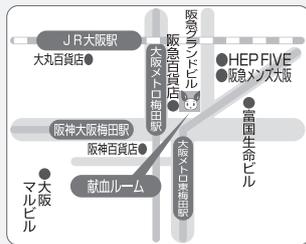
阪急グランドビル24献血ルーム

☎ 0120-376759

大阪市北区角田町 8-47
阪急グランドビル 24 階

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始



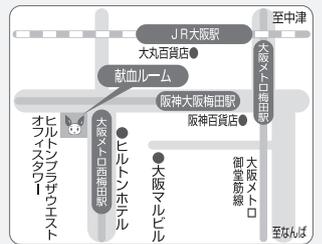
西梅田献血ルーム

☎ 0120-316759

大阪市北区梅田 2-2-2
ヒルトンプラザウエスト
オフィスタワー 10 階

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始



御堂筋献血ルーム CROSS CAFÉ

☎ 0120-276759

大阪市中央区西心斎橋 1-4-5
御堂筋ビル地下 1 階
大阪メトロ心斎橋駅 7 号出口より南へすぐ

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始



まいどなんば献血ルーム

☎ 0120-296759

大阪市中央区難波 4-4-4
難波御堂筋センタービル 4 階
大阪メトロ御堂筋線なんば駅 10 号出口直結

受付時間 10時30分～18時30分
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始



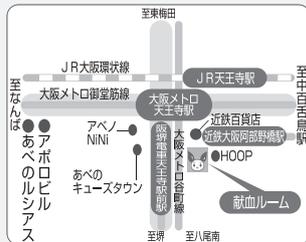
あべの献血ルーム KiZooNa

☎ 0120-366759

大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-3-21
岸本ビル 3 階

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始



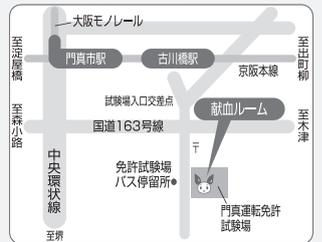
門真献血ルーム

☎ 0120-356759

大阪府門真市一番町 23-18
門真運転免許試験場 別館 1 階
京阪本線古川橋駅下車後、
京阪バス免許試験場、または徒歩約 1.2km

受付時間 9時～12時、13時～16時30分
(全血献血のみ受付)

休日 土曜日、祝日(振替休日含む)、年末年始
*ただし、日曜日と祝日が重なった場合は
日曜日を開設します。
*駐車場はありません。



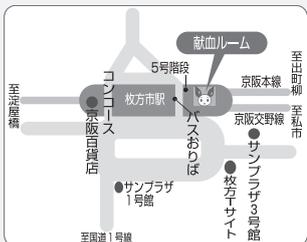
京阪枚方市駅献血ルーム

☎ 0120-336759

大阪府枚方市岡東町 19-1
京阪枚方市駅東口 1 階
5 号階段横

受付時間 10時～13時、14時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 金曜日、第1・3日曜日、年末年始



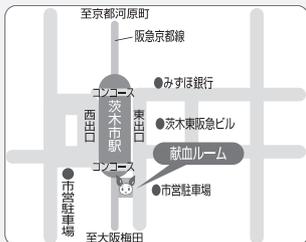
阪急茨木市駅献血ルーム

☎ 0120-346759

大阪府茨木市永代町 1-5
阪急京都線茨木市駅
ロサヴィア 1 階東側

受付時間 10時～13時、14時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 水曜日、第3土曜日、第4日曜日、
年末年始



堺東献血ルーム

☎ 0120-386759

大阪府堺市堺区北瓦町 2-4-18
現代堺東駅前ビル 5 階
(旧りそな堺東ビル)

受付時間 10時～13時、14時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 木曜日、第3日曜日、年末年始



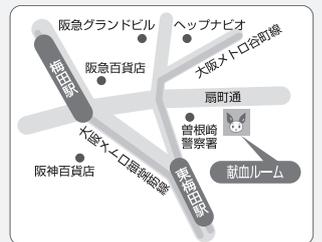
曾根崎献血ルーム RedOne CLUB

☎ 0120-266759

大阪市北区曾根崎 2-16-19
メッセージ梅田ビル 地下 2 階

受付時間 10時～17時30分
(血漿成分献血専用・完全予約制)

休日 年末年始



令和5年度 事業報告書

令和6年8月発行

日本赤十字社大阪府支部

〒540-0008

大阪市中央区大手前2-1-7

電話:06-6943-0705(代表)

FAX:06-6941-2038

URL:<https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/>

Facebook:<http://www.facebook.com/jrcosaka/>